

4月20日市議選で

市民の思いをハッキリ示し くらしの願い実現しましょう



日本共産党の
アンケートより

●市政にのぞむことは

- ①水道料金の引き下げ 58%
- ②国保税の引き下げ 51%
- ③介護保険料の引き下げ 47%
- ④医療・保健体制の充実 38%
- ⑤高齢者・障がい者支援の充実 34%

●旧久喜地域では

- ①救急医療体制など総合病院の充実 59%
- ②循環バスの充実 22・9%
- ③公民館の使用料を無料にもどして 22・5%

●旧菖蒲地域では

- ①駅・病院・市役所などに行けるようデマンドバスの改善を 52・8%
- ②公共施設使用料の引き下げ 33・3%
- ③菖蒲高跡地利用は地元住民の意向尊重を 33・3%

●旧鷲宮地域では

- ①デマンドバスで市役所や総合病院に行けるよう改善を 41・7%
- ②大雨・水害対策 39・4%
- ③東鷲宮駅地下道の早期改修実施を 37・4%

●旧栗橋地域では

- ①防犯灯の増設 45・7%
- ②デマンドバスで市役所や久喜総合病院へ行けるよう利便性の拡大を 36・1%
- ③特養など介護施設を増設し待機者解消を 33・3%

日本共産党市議団は、2と3月議会で、この間に一般質問等で取りあげてきた市民のみなさんの切実な願いや、緊急性を要する問題について、予算修正案を提出しました。

高い水道料金の引き下げを

一昨年の値上げで7億円の黒字。『取り過ぎ』です。

国保税一人1万円引き下げを

4億4千万円で可能。滞納世帯の大半は年収200万円以下。

介護保険料の引き下げを

一人年間9千万円下げるための予算は、3億5千万円です。

デマンドバスの改善を

エリアが旧菖蒲町内に限定。総合病院や市役所にいけるよう改善を。

小中学校の全教室にエアコン

3ヶ年計画で初年度予算は3億3千万円。行田市、羽生市ではすでに実施。

住宅リフォーム助成制度で仕事と雇

お隣の加須市、幸手市、蓮田はじめ県内34自治体（昨年5月時点）で実施。

大雪被害の緊急支援を

被害をうけた農家にたいする見舞金など、本腰をいれた援助を。

安倍内閣の暴走ストップ！

消費税増税NO、

いま「ノー」の声をあげないと、すぐ10%、今後さらに...

原発再稼働やめ、「原発ゼロ」へ

原発が1基も動いていない今こそ「原発ゼロ」に踏み出すときです。

解釈改憲反対、憲法9条守れ

安倍内閣は、憲法解釈を勝手に変え、集団的自衛権容認へ前のめり...



元気いっぱい、子育て応援
日本共産党市議会議員
渡辺まさよ





市民の声届け市政を動かす日本共産党の **4** 議席

「くらしに冷たい」市政から「くらし優先」の市政へ転換を

●公共料金の引き上げで負担増に

久喜市は 4 年前に合併。この間、バラバラだった施設使用料や水道料金などが統一され、市民の負担は増大しています。

■国民健康保険税の引き上げ

2012 年 9 月の議会で、栗橋地域 9.8%、菖蒲地域では 7.6% もの大幅な引き上げがおこなわれました。国保税が払えない世帯は 5 世帯に 1 世帯となっており、差し押さえなども強行されています。

夫婦と子供 2 人・所得 300 万円のモデルケースで年間 12 万円の負担増

※このモデルケースで県下 2 番目の高さとなっています

■水道料金の引き上げ

統一された水道料金は、7.1% も引き上げられ、県下 10 番目ぐらいの高いものとなりました。このため、高すぎる水道料金が払えず滞納している世帯も多くなり、催告されてもすぐに払えず、給水停止されるケースも増えています。

水道会計は、水道料金を引き上げた結果、「中期計画」での試算見込みより約 10 億円も増え、純利益も 7 億円になっています。

■介護保険料の引き上げ

介護保険料は、平均 34.5% もの大幅な引き上げ。年金から天引きされている特別徴収ではない、一般徴収の滞納は 836 人で、高齢者の生活に重くのしかかっていることは明らかとなっています。

財源はあります

●自由に使える「財政調整基金」は 40 億円

くらしむきは
変わりましたか？



変わらない 42%
悪くなった 4
1%

お金は
あるのに

自民系・公明党・みんなの党などの人たちは…

合併後に議会へ提出された請願	自民系・公明党 みんなの党	日本共産党
国保税の軽減求める請願	× 反対	○ 賛成
水道料金の引き下げを求める請願	× 反対	○ 賛成

アンケートに寄せられた
市民の声

水道料金が
高すぎる

社会保険料が上がり
給料が増えない上に
消費税あげられたら
苦しい。

年金は減る、医療費は増える…
生活が大変。将来が不安。